

事務事業名	職員健康管理事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	終了		
H29作成課等名	人事課	H29係等名	職員係	H28担当課等名	人事課			
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営					
	施策	93	良質な行政サービスの提供					
目的	対象(誰・何を)	職員		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	良質な市民サービスを提供するため、職員の健康維持のための健康管理を行う			全職員(10.1現在 正規+臨職)		2568	
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)			全職員のうち共済組合員及び社会保険被保険者		2374	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	健康診断等を受診した職員(人)		2437	2433	2466	2349	
	成果指標	定期健康診断(人間ドックを含む)を受診した職員の率(受診者数/職員数*100)		100	99.5	100	98.9	
定性目標								
事業概要	職員健康診断の実施(人間ドック受診、定期健康診断、生活習慣病予防検診、婦人科検診) 特定保健指導の実施(検診診断結果による事後フォロー) 配備薬の購入 メンタルヘルス対策(セルフケア研修会、ラインケア研修会、ストレスチェック実施、職員及び家族の個別相談) 専門職員の配置による相談体制の整備(健康管理室を設置し、保健師による相談業務の充実、組織外の専門家へ相談事業委託) 公務及び労働災害対策 労働安全衛生委員会の運営							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 全職員を対象に労働安全衛生法に基づく健康診断を実施(定期健診、ドック受診者数)			1(1)健診受診者(共済組合)		1(1) 1,512人		
	2 定期健康診断の事後指導を実施			1(2)健診受診者(社会保険)		1(2) 837人		
	3 指定年齢の職員に人間ドックを実施			2 健康セミナー		2 2回 28人		
	4 配備薬の設置			3 強制ドック受診者		3 217人		
	5 メンタルヘルス研修会を実施			4 設置箇所		4 118カ所		
	6 職員からの相談窓口としての対応			5 回数 人数		5 2回 125人		
	7 ストレスチェック実施(事業主実施義務化 正規職員+臨時職員)			6(1)メンタル相談数		6(1) 68件		
			(2)健康相談数		6(2) 59件			
			7(1)ストレスチェック実施数(正規職員)		7(1) 1,459人			
			(2)ストレスチェック実施数(臨時職員)		7(2) 842人			
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		17,789	20,055	18,976	0	(そ) 諸収入		
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他			100	100				
一般財源		17,789	19,955	18,876				
人件費計(千円)②		10,015	10,015	10,015	0			
正規職員所要時間		2,500	2,500	2,500				
臨時職員所要時間		1,000	1,000	1,000				
総事業費①+②		27,804	30,070	28,991	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	・ストレスチェックを8月に実施し、ストレス解消のための指導及び保健師によるフォローを実施した。 ・全職員健康診断受診のため、未受診者に対し12月に所属長と個人に通知した。さらに翌年2月時点の未受診者に対し個別確認を行って受診を促し、受診率維持に努めた。							
改革改善の考え方	①問題点	・全職員の健康診断の受診及び再検査、治療率向上の方策を検討する必要がある。 ・専門機関の受診及び精密検査が必要な職員への働きかけをどのように行っていくか検討する必要がある。						
	②改革提案	・健康診断の重要性について、情報紙等を利用して職員への意識啓発を行い、健康管理向上に努める。 ・相談窓口の充実により個別相談をしやすい環境を作る。						